

## 第1回甲状腺簡易測定研修 受講者アンケート

設問	1. 講義1、2についての感想をご記入ください。	2. 講義3「話題提供」についての感想をご記入ください。	3. 測定実習についての感想をご記入ください。	4. 研修全般を通してお気づきの事がありましたらご記入ください。
1	分かりやすい講義でした。	実際の経験談でしたので、すごく現実的なお話が聞けて参考になりました。	実際にやってみると、プローブの場所だけでなく角度も重要で、思ったより難しいと思いました。	いろいろな受験者がいると思いますので、数をこなさないとなかなか厳しいなと思いました。
2	良い	体験であり興味深い	色々なパターンで良かった	忘れないように定期的に受講したい どうもありがとうございました
3	初めて聞くことも多くて勉強になりました。	福島での貴重な実体験を聞けてよかった	測定に集中しすぎて相手と会話がなかなかできなかった。測定の練習をして余裕をもてるようになりたい	
4	原子力災害時対応の概要がわかった。	東日本大震災時の現場対応を垣間見ることができた。物事を受け入れる、スイッチの切り替えについて非常に参考になりました。	サーベイメーターの使い方、測定のポイントを確認することができた。	有事の対応のためにはまだまだマンパワーが足りないことがわかった、周囲の人にも参加を勧めたい。
5	わかりやすい	実例があり、メンタルヘルスについて理解しやすい。	わかりやすかった。時間がもう少し欲しかった。	

令和5年度 第2回

原子力災害医療研修「甲状腺簡易測定研修」受講者アンケート（10名提出あり）

今後更に充実した研修するためにアンケートにご協力をお願いします。

1. 今回の研修は平日に行いましたが、開催日についてご意見をお聞かせください。

- 1. 平日が良い。 7件
- 2. 土曜日が良い。 1件
- 3. 日曜日が良い。 2件
- 4. その他 1件 （半日の研修なので曜日は気にならなかった）

講師の方の働き方を考えると、土日に開催してほしいとは言えませんが、平日の参加は場合によっては参加が難しい時もあるかも知れません。

※複数回答あり

2. 講義全般を通しての感想をご記入下さい。

- ・甲状腺モニタリングだけでなく、福島原発の知見も理解できました。
- ・資料の改訂中という事もあり、改訂のあったところだけピックアップしてある資料があると分かりやすかったと思います。
- ・新しくなった講義資料をもらえてかつ、変更点をピックアップして教えて頂けて良かった。
- ・座学は間に測定を挟んでいただいた方が予習、復習をできて良かったと思う。
- ・大変勉強になりました。
- ・東京なのにもかかわらず、受講させていただきありがとうございました。
- ・とても良く理解でき良かったと思います。
- ・原子力災害医療研修全般についてですが、異動があるNH0は研修を受講しても、県外で生かすことができないことも考えられます。また、被災県の施設が実際には活躍できない事を考えると、NH0の職員の受講資格付与や、異動後も続いて研修受講できるようにしていただきたい。
- ・最新情報も聞けて有用でした。
- ・たくさん資料いただいたので、家でゆっくり読ませてもらいます。
- ・たくさんの資料ありがとうございました。帰ってからも資料読んで知識を身につけたいと思います。
- ・メモ欄にもコメントがたくさんあり勉強になります。
- ・概要～詳細まで学ぶことができました。
- ・新しい情報も周知頂き、視野が広がりました。
- ・原子力の基礎的な部分から応用的な部分まで大変分かりやすかった。
- ・人形は動けないが、実際の間人はたいへんだろうなと思いました。

3. 測定実習について感想をご記入下さい。

- ・機械を使う事ができて良かった。
- ・実際の測定の方法を学び、その難しさを感じた。
- ・大変有意義な実習だったので、もう少し時間が欲しかった。
- ・講師の方のご配慮もあり楽しく実施できました。
- ・いろいろなモデルがあって、とても勉強になりました。

- ・人形でしたが、いろいろ考えることができました。
- ・現地ではいろんな質問があると思います。それに答えられるような Q&A などの回答があると助かります。
- ・教訓になったことなどもあると勉強になります。
- ・NaI サーベイメータの使用は初めてだったので有用でした。
- ・原子力防災訓練でも、実施できるとスキルアップになります。
- ・様々なパターンを経験することができ良かった。
- ・実習については、時間が足りなかった。
- ・被検者さんとのコミュニケーションのシナリオを考えていただきたいです。
- ・傾聴のできない環境下での測定は大変だと思いました。
- ・測定実習は勉強になった。
- ・もっと多くの時間をさいていただきたい。
- ・シンチレーションを複数準備されていて良かった。
- ・BG の  $0.2 \mu\text{Sv/hr}$  を超えたら、、、と考えると、測定が難しくなることが分かりました。
- ・放射線技師会でまとめて、30 人ぐらいの研修をすることはできないでしょうか？
- ・能登の地震のように、避難が難しい方（認知症がある方など）の測定は難しいですね。